

2025(令和7)年度 第18号

地域連携教育だより

岩国市HP



岩国市教育委員会 生涯学習課

いわくに地域連携教育アドバイザー

大上 好久

つながり

令和8年1月1日発行

Tel:29-5210 Fax:21-3456

通津小学校



二次元コードから
閲覧可能です。

地域の伝統を 小中学生が 引き継ぐ !!

通津中学校



文部科学省は、小学校学習指導要領解説「総合的な学習の時間編」で、地域の持つ教育力を活用することの教育的効果について、次のように述べています。「学習活動を地域の中で行ったり、その成果を保護者も含めた地域の人々に公開することにより、児童が社会の一員であることを自覚したり、児童の学習意欲が向上したりする。次には、学習活動を通して、児童が地域の人々と親密になったり、地域の教育機関の利用に慣れたり、地域の自然や文化財等に関心をもったり、地域の伝統行事等に参加したりするようになり、児童が地域への愛着を高め、豊かな生活を送ることにつながる。さらには、郷土を創る次世代の人材育成や持続可能な地域社会の形成にもつながる。」

本号では、地域の伝統芸能を授業の中に組み込み、広く公開している通津小・中学校を紹介します。

民俗芸能保存会と小中学校が 連携・協働して実施した「獅子舞」と「田浦相撲(でんばずもう)」

二人で動きを合わせたり、リズムよく演奏したりできて、よかったです。 <小学生>



442回目を迎える相撲大会に、たくさんの小中学生の皆さんに参加してもらい感謝しています。 <地域住民>

中学生は、行司、弓取り、土俵入りなどのスタッフや力士として、1年生の希望者が参画しました。他の生徒は翌日の文化祭の準備を学校でしました。授業日としたため、全教職員が手分けして業務にあたりました。 <中学校 校長>

昨年、小中合同の学校運営協議会で、学校地域連携カリキュラムを見直し、獅子舞の演舞を中学校から小学校6年生に変更しました。練習の成果を発揮し、田浦相撲のオープニングとして、多くの皆さんの前で見事な演舞を披露しました。 <小学校 校長>



学年ごとのトーナメントを勝ち進んで、今日の本選を迎えました。ドキドキしました。 <小学生>

行司の役は難しいけど、衣装を着けると身が引き締まります。 <中学生>

もちまき、今日一番の楽しみでした。上手にとろうと、みんな一生懸命でした。 <小学生>

休憩をはさみ2時間以上続く一連の活動、小学校のグラウンドにある縁に包まれた相撲場、子供と教職員と地域住民の一体感。“ゆったりと流れる時間”と“穏やかな空間”と“心の通う仲間”的の三つ間(ま)は、学校と地域が連携・協働して、子供の成長や大人の幸福感を願ううえで、とても大切なものだと感じました。

